ご自由にお持ち下さい。





盛岡赤十字病院広報誌 vol.68

【なじょだす】(岩手の方言)

相手の健康を気づかうなど、「いかがですか」の意味。 当院のシンボルツリーのコナラの木は、正面玄関前にそびえ立ち、 訪れる人々に「なじょだす」と語りかけているかのようです。





きれいになった中庭に 今年もカルガモが産まれました!

特別心不全にならないために

- ●地域医療連携室よりお知らせ 連携医療機関のご紹介
- 抗がん剤調製監査システムをリニューアル!!
- 院外処方箋へ検査値等の表示を開始しました
- ふれあい看護体験
- 連載 医訪人 研修医

心不全にならないために

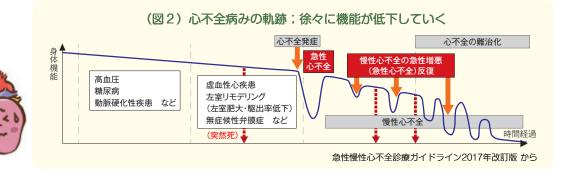
循環器内科部長 小澤 真人

皆さんは心不全という言葉を聞いたことがあると思います。よくテレビや報道で誰かが亡くなったときに「○○心不全で亡くなりました」というあの心不全です。そうなると、癌などと同じように死に直結した怖い病気というイメージを持っているかもしれません。命の危険を伴っていることも確かですが、しっかりと予防をすることで回避することもできるのが心不全です。

心不全とは、単一の病気ではなく、何らかの原因によって心臓が全身に血液を送り届けることができなくなる状態をいいます。何らかの原因というのは、冠動脈疾患や弁膜症、心筋症、不整脈といった心臓そのものの病気のほかに、高血圧や糖尿病、脂質異常症、肥満などの慢性疾患、喫煙や運動不足、お酒、不規則な食生活などの生活習慣異常といった、長期にわたり心臓に負担をかけることでも起こってきます。そのため、様々な併存疾患を有する高齢者が起こしやすいということもあります。症状としては、急激な体重増加や浮腫、息切れ、倦怠感、夜間の咳嗽などが起こりますが、初期には症状に乏しいこともあります。治療としては、原因となった異常に対する治療のほか、利尿薬や心筋保護薬、強心剤などの薬物療法、重症例では人工心肺を使用することもあります。

心不全状態を早期に診断し適切な治療介入することで軽快させることはできますが、心臓の働きが元に戻るわけではありません。心不全はだんだんと悪くなり、命を縮める病気と言われています。そのため、心不全そのものを起こさないことが重要です。バランスのいい食事や定期的な運動といった生活習慣の改善や慢性疾患の適切な管理などで予防することが可能です。





高齢化社会となり心不全パンデミックといわれる時代であり、 誰もが心不全を起こす可能性があります。

自分は大丈夫と思わず、気になることがこざいましたらお気軽に当院へご相談ください。

抗がん剤調製監査システムを リニューアル!!

薬剤部では、がん患者さんへの化学療法に使用するすべての抗がん剤の調製を行っています。現在、入院・外来患者さんを対象として1か月に約500件の調製件数になります。抗がん剤は、治療の効果が得られるお薬の量と副作用の出るお薬の量の差が小さく、他の薬剤と比べて、安全性への配慮が重要となります。

以前は調製時の確認は薬剤師が二人で確認していましたが、安全性の向上と業務の効率化から平成19年10月から抗がん剤調製監査システムを1台導入し、すべての抗がん剤調製を薬剤部で行うとともに、土日祝日の治療を受けられる患者さんにも安全に治療を受けられるよう対応してきました。最近



では抗がん剤の種類が多くなり、治療の内容も複雑化しています。このたび、抗がん剤調製監査システムをリニューアルし2台に増設することで、さらなる安全な化学療法を提供できるようにと考えています。

昨今、薬剤師に求められる業務は"対物"から"対人"へと変化しています。薬剤部では、設備導入による正確な調製はもちろんのこと、患者さんに寄り添える薬剤師を目指して今後も取り組んでいきます。

(薬剤部)

院外処方箋へ検査値等の表示を開始しました

当院では医薬分業の推進を図るため、外来患者さんについては原則「院外処方箋」とし、保険調剤薬局でお薬を受け取っていただいております。

この度、地域の保険調剤薬局と連携し、外来患者さんにより安全で安心な医療を提供することを目的に、令和6年4月2日から患者さんの検査値の一部を院外処方箋に掲載しております。

お薬による治療を安全に行うために検査結果の確認は重要ですので、保険調剤薬局の薬剤師に渡されることをお勧めします。

検査結果を薬局に伝えたくない場合は・・・

院外処方箋中央の点線部分で切り離し、左側の『処方箋』のみ渡してください。

切り離して、処方箋のみお渡しください。



(薬剤部)



地域医療連携室よりお知らせ はは はまる



■連携医療機関のご紹介

いわて飯岡駅前内科クリニック

当院は岩手飯岡駅のロータリーに位置しており、公共交通機関で通院の方にも利用しやす い立地となっています。総合内科専門医と内視鏡専門医の資格を持った医師による胃内視鏡 検査や大腸内視鏡検査は眠っての検査にも対応しており、苦痛無く検査が可能です。院内で 一般的な血液検査を実施しておりますので、その日の内に結果を確認し、治療に反映するこ とが出来ます。他にもCT検査、各種超音波検査に対応しておりますので、『身近なかかりつ け医』として利用して頂ければ幸いです。







小穴 修平 先生

- ●〒020-0834 岩手県盛岡市永井17地割36-1
- TEL: 019-637-1177
- https://iiokaekimae.com/
- 外来診療時間(月曜日~土曜日)

診療時間 午前 9:00-18:30 お昼時間も休まず診療しております

※受付は診療終了時間の30分前まで

※木・土:午後休診 診療は 木9:00-12:30まで

土8:00-12:30まで

※日・祝日:休診

ふれあい看護体験

令和6年5月17日(金)「ふれあい看護体験」が行われました。当日は岩手県内の高校生31名が参加してくださいました。講義や体験を通して看護の仕事について知り、理解を深める機会としていただけたなら幸いです。参加してくださった皆様からの温かいコメントを原文のまま一部紹介いたします。



憧れの白衣を着ることが できて嬉しかったです。



赤十字救急法を学び、判断が早く、てきぱき動いて一秒も無駄にしないような看護師さんの行動に感動しました。



心肺蘇生とは多くの人を本気で 助けるものだと感じました。



看護師になるか迷っていましたが、このふれあい体験を通して 看護師になりたい気持ちが高まりました。



車いす・ストレッチャーの乗車を 体験し、患者さんの気持ちになって 考えてみることができました。





皆様からいただいた素敵なコメントを読ませていただき、携わったスタッフ一同とても嬉しく思っております。次は皆様に看護の現場でお会いできますように!

もりおかにっせき

医訪人



研修医 **鵜浦 高行**

初めまして。1年次研修医の鵜浦高行と申します。4月から盛岡赤十字病院で臨床研修をさせて頂いております。

5月下旬となり、少しずつではありますが臨床研修の流れというものに慣れてきたように感じます。各方面のプロフェッショナルの方々に支えられ、恵まれた環境で研修ができることを嬉しく思います。

患者さんとの関わりも増え、相手に共感し思いを汲み取ることの大切さとその難しさを日々痛感しています。未熟者ですが様々な面で患者さんを支えられる医師に一歩でも近付けるよう、2年間の初期研修でより多くの事を吸収し学んでいきたいと考えています。暖かい目で見守って頂けると幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



研修医 **萩原 聡子**

初めまして。今年の4月から研修医として盛岡赤十字病院に勤務している、萩原聡子と申します。以前から岩手での生活に憧れがあり、この度生まれ育った埼玉から引っ越して参りました。

研修を開始してもうすぐ2か月、地域による生活や言葉、食べ物の違い、そして医療のありかたの違いなど新しく学ぶことが多く、出会いに満ちた毎日を過ごしています。まだまだ不慣れな身ではありますが、院内の皆様の支えを受け楽しく研修させていただいています。

この地での経験を余さず自分のものにして、 将来医師として岩手の方々に恩返しができるよう、日々努めていく所存です。院内でお会いす ることがありましたら、何卒よろしくお願いい たします。



盛岡赤十字病院

〒020-8560 岩手県盛岡市三本柳6地割1番地1 Tel.019-637-3111 Fax.019-637-3801

広報誌「なじょだす」Vol.68 令和6年6月1日発行

編集/発行 盛岡赤十字病院広報委員会

藤原 純、川村美奈子、田中 陽子、冨岡 幸子 梅村 景太、坂本 亜美、菅原 陽介、寺尾 優紀 及川 冬馬、齊藤 純子

盛岡赤十字病院

検索Q